

城野ゼロ・カーボン先進街区 景観形成基本方針

平成25年2月

城野分屯地跡地処理計画策定協議会

目 次

0. 目 的	
1. 対象地区の概要	1
1-1 地区の概要	1
1-2 土地利用計画（平成24年5月認可）	2
2. 景観形成の基本コンセプト	4
2-1 景観形成の目標	4
2-2 景観形成への取り組み	5
3. 色彩に関する分析	9

0. 目 的

「城野ゼロ・カーボン先進街区景観形成基本方針」は、同街区における民間企業誘導や土地処分に際して、関係者間共通の景観形成の指針となるよう定めるものである。また、城野駅北土地区画整理事業エリアと、同時期に整備される城野駅北口駅前広場、自由通路との一体的景観形成を図ることも意図している。

（注意）各頁に掲載している画像・写真等についてはイメージであり、実際と異なる場合があります。

1. 対象地区の概要

1-1 地区の概要

○対象地区

・城野駅北土地区画整理事業 及び 城野駅北口駅前広場・自由通路等整備事業

○小倉都心に近接

・小倉都心の南東約3kmに位置する。

○高い交通利便性

・JR城野駅及び国道10号に隣接し、城野駅から小倉駅まで鉄道で10分、地区南北のバス停から都心部までバスで15分など北九州市都心部への交通利便性が高い。

○分屯地跡地と城野団地を中心とした地区

・自衛隊分屯地跡地が広大な未利用地として残されている。
 ・UR城野団地は団地再生事業（集約型）を予定。

○周辺環境

・東側に足立山を臨み、山麓部の豊かな環境を有す。
 ・周辺は官公庁宿舍、県警施設、特別支援学校等のほか、店舗、事務所、戸建住宅、マンション等が混在している地域。



対象地区の位置



対象地区の状況

土地地区画整理事業の概要

事業名称	北九州市計画事業 城野駅北土地区画整理事業
施行者	独立行政法人都市再生機構
地区面積	約18.9ha ※
施行期間	平成24年度～平成28年度まで（清算期間5年を除く）
事業費	約54億円
計画人口等	約2,300人（約1,000戸）

※土地地区画整理事業区域＝城野ゼロ・カーボン先進街区エリア



将来イメージ

1-2 土地利用計画（平成 24 年 5 月認可）

○1号街区公園（エコパーク）

- ・太刀洗池(通称)、既存樹を活かした憩いの場



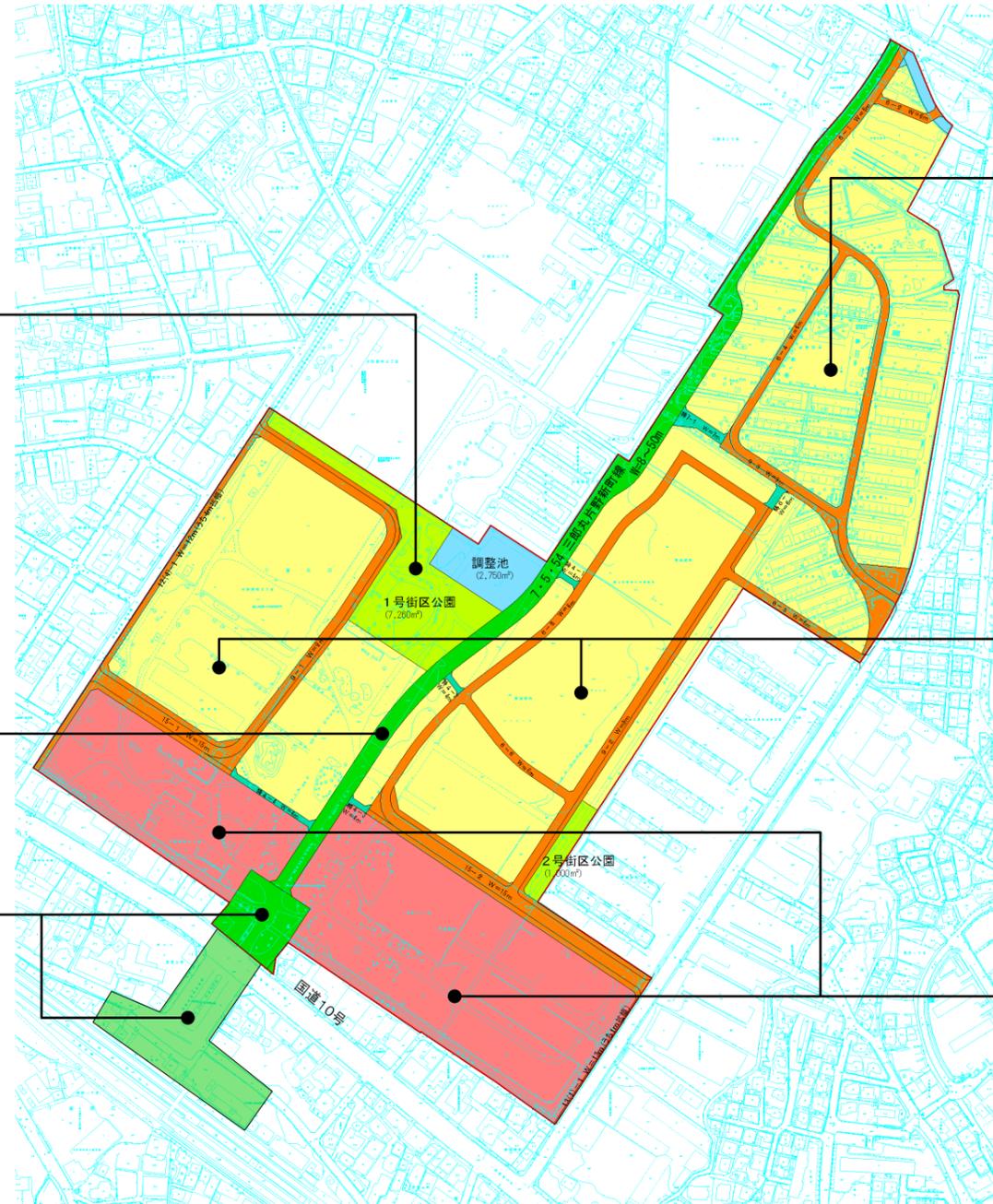
○エコモール

- ・沿道建物の低層部は店舗を誘導
- ・交流を促す空間の形成



○エコフロント、北口駅前広場、自由通路

- ・国道 10 号及び駅へつながる街の顔としてのしつらえ



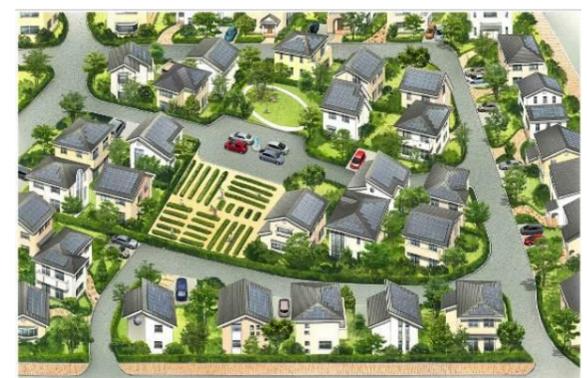
○住宅地区（UR 城野団地＋市営住宅）

- ・UR 城野団地（再生事業中）及び市営住宅などで構成される中層集合住宅とテラスハウスを中心とした街区
- ・豊かな緑の継承と団地再生による新たな景観の形成



○低中層住宅地区

- ・戸建て住宅街区
- ・緑に包まれた快適な住環境の形成



○中高層住宅・生活便利施設用地

- ・中高層の集合住宅、物販・飲食店、医療施設や介護・福祉施設等を誘導

